

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2015年 9月10日

No 333

発行者ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

NECグループ全スタッフを 子会社への片道切符出向！！

NEC&関連ネットワークはスタッフの子会社への業務移管に反対して8月3日に田町、8月18日に府中、8月21日に玉川事業所で宣伝行動を行ないました。

NECはこの4月から5月に、経理・財務・資材・計画スタッフ1700人を昨年設立したスタッフ系子会社であるNECマネジメントパートナー（以下NMPと称す）に大量出向させ、最終的にグループスタッフ3700人をNMPに集約し、スタッフ業務の標準化効率化により販売間接費率（SGA率）3割削減するとしています。

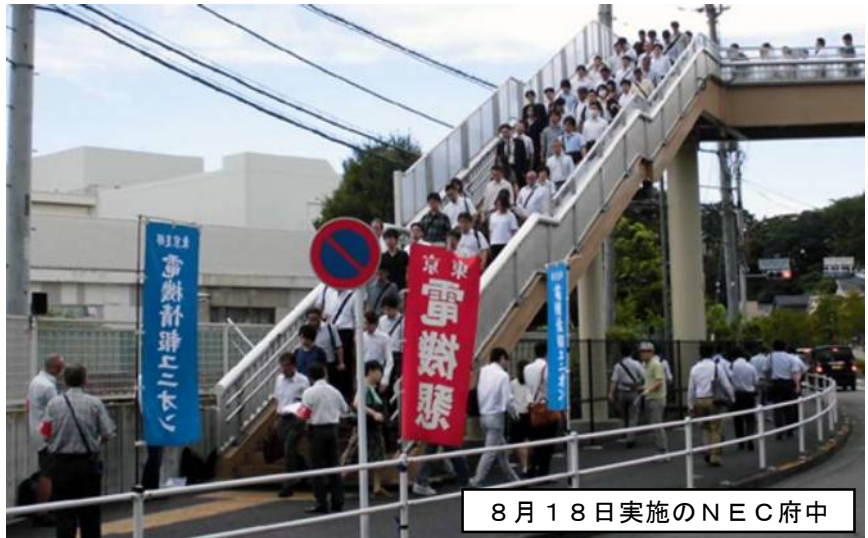
スタッフはラインと一体になって事業を進めており、別会社となり勤務場所も離れたら「本当に事業が遂行できるのか、ましてや関係会社のスタッフまで」と従業員からも批判と不安の声が上がっています。

①「スタッフを削減して超優良企業に」の異常

SGA率26%を3割下げれば営業利益率が4%から10%超に跳ね上がり、一躍超優良企業に変身することになりますが、シーメンスやアクセンチュアなど業態・規模の全く違う世界企業と比較しての目標設定は無謀としか思えません。

②片道切符という出向の異常

職場丸ごとの片道出向ですからほとんどの労働者はNECに戻れず、雇用延長時にNMPに移籍して退職することになります。本来は出向ではなく移籍にすべきところ、従業員の抵抗や手続きの



8月18日実施のNEC府中

煩雑さを避けるため出向で済ませるのがNECの常套手段です。

③下請法違反の常態化の異常

本来出向前に委託内容の洗い出しと契約が必要ですが、出向してから業務の見直しを行うと計画書に堂々と書いていますから、まさに下請法違反の確信犯です。

尚スタッフの玉川NMPビル移転はルネサスが撤退する今年12月になりますから、スタッフ別会社の矛盾が表面化するのはいずれになります。

今月号の紙面

- ①NECの全スタッフ子会社化
- ②電機懇談会の総会情勢ポイント
- ③電機懇談会の総会方針ポイント
- ④日立常時リストラ反撃宣伝行動
- ⑤東芝の粉飾決算事件について
- ⑥ラプラス「裏見の滝」岩間さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧電機懇「第28回総会」案内状からむす普及の願い、集積回路